

はたらく今日が、いい日に。

doda

2020年11月25日  
パーソルキャリア株式会社

## 転職サービス「doda」、20～40代のdoda会員1,900人に聞く 「地方での副業に関する意識調査」結果レポート第2弾を発表

- ・「本業のスキルを活かす仕事」より「未経験でも興味・関心がある仕事」で副業を選ぶ人が多い
  - ・「副業をすることが今後のキャリアにプラスになる」と8割以上が考えている
  - ・本業の転職活動と副業探しおよび副業の仕事は両立可能と約6割が回答
- <2020年11月30日（月）まで、長野県塩尻市にある7つの企業・団体の副業案件への応募を受付中>

総合人材サービス、パーソルグループのパーソルキャリア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾太郎）が運営する転職サービス「doda（デュダ）」< <https://doda.jp> >では、3大都市圏に住む20～40代のdoda会員1,905名を対象に行った「地方※1での副業に関する意識調査」の結果レポート第2弾をまとめましたので、お知らせいたします。

なお、本調査は「doda地方短期副業プロジェクト」※2開始に伴い実施・公開したものです。本プロジェクトでは、11月30日（月）まで、長野県塩尻市にある7つの企業・団体の副業案件への応募を受け付けています。プロジェクトの詳細は下記URLをご確認ください。

※1：本調査では、3大都市圏（東京圏・大阪圏・名古屋圏）以外の地域を地方と定義

※2：doda地方短期副業プロジェクト特設サイト< <https://doda.jp/event/fukugyo/shiojiri.html> >



### 【 「地方での副業に関する意識調査」結果レポート第2弾 調査結果 】

- ① 副業を選ぶ基準：副業に興味がある人のうち、「本業のスキルを活かす仕事」より「未経験で自身の興味・関心がある仕事」で副業を選ぶ人が多数派となる結果に
- ② 副業と将来のキャリア：「副業をすることが今後のキャリアにプラスになる」と8割以上が考えている
- ③ 副業と転職の両立：約6割が、本業の転職活動と副業探しおよび副業の仕事は両立できると回答

■参考：doda会員に聞く「地方での副業に関する意識調査」結果レポート第1弾:主な調査結果

- ・副業に興味がある人のうち、地方の企業・団体の副業することに興味がある人は約8割（76.4%）
- ・副業に興味がある人のうち、新型コロナウイルス感染拡大前と比べ、地方副業への興味が高まった人が約5割（49.4%）
- ・「地方貢献」へのこだわりより、「スキルや仕事の幅を広げること」や「人とのかかわり」を重視していることが判明。
- ・副業で働いてみたい地方の企業・団体の所在地は、1位 北海道、2位 沖縄県、3位 長野県、4位 静岡県、5位 福岡県

※doda会員に聞く「地方での副業に関する意識調査」結果レポート第1弾は下記URLをご確認ください

URL： [https://www.persol-career.co.jp/pressroom/news/research/2020/20201104\\_01/](https://www.persol-career.co.jp/pressroom/news/research/2020/20201104_01/)

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部  
TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 [pr@persol.co.jp](mailto:pr@persol.co.jp)

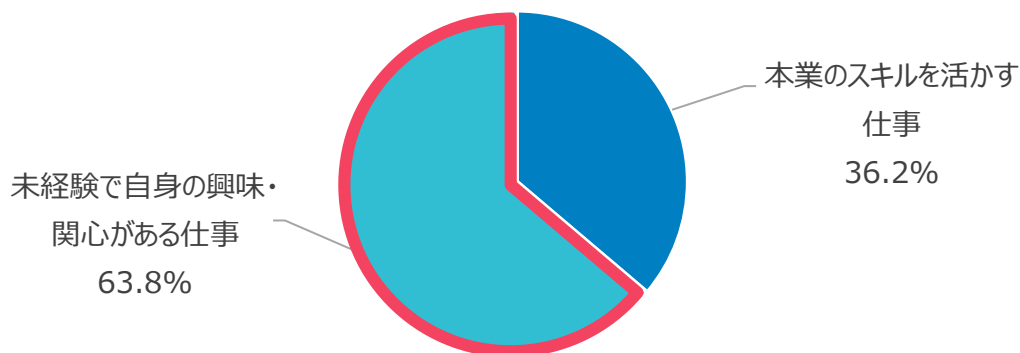
【 「地方での副業に関する意識調査」 結果レポート第2弾 調査結果 詳細 】

■ 副業を選ぶ基準：副業に興味がある人のうち、「本業のスキルを活かす仕事」より「未経験で自身の興味・関心がある仕事」で副業を選ぶ人が多数派となる結果に

調査結果レポート第1弾では、全回答者のうち副業に「興味がある」「やや興味がある」と回答した人が76.5%、「既に副業をしている」と回答した人が7.8%で、合わせて84.3%が副業に興味がある、または、既に副業をしていることを紹介しました。

そこで、「副業に興味がある」「既に副業をしている」と回答した人に、副業をするとしたら、「本業のスキルを活かす仕事」と「未経験で自身の興味・関心がある仕事」のどちらの基準で選ぶか聞いたところ、「本業のスキルを活かす仕事」は36.2%、「未経験で自身の興味・関心がある仕事」は63.8%となり、未経験でも自分の興味・関心を基準に副業を選びたいことが分かりました（図1）。

【図1】 副業をするとしたら、「本業のスキルを活かす仕事」と「未経験で自身の興味・関心がある仕事」のどちらの基準で選びますか。  
（単一回答 n=1,606）

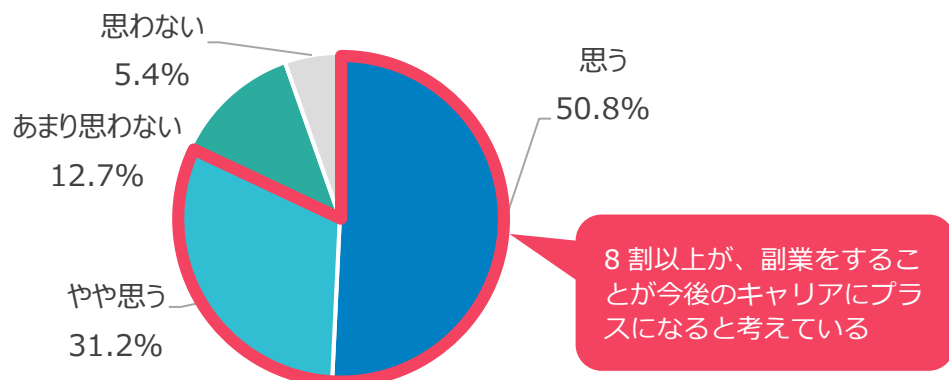


■ 副業と将来のキャリア：8割以上が「副業をすることが今後のキャリアにプラスになる」と考えている

全回答者に、「副業をすることが今後のキャリアにプラスになると思うか」きいたところ、「思う」（50.8%）、「やや思う」（31.2%）となり、8割以上（82.0%）が、副業をすることが今後のキャリアにプラスになると考えていることが分かりました（図2）。

キャリアにプラスになると思う理由としては、「経験の幅が広がる」「視野が広がる」「本業に活かす」などが多く、副業体験にキャリアや職能の広がりを期待している様子が見られました。

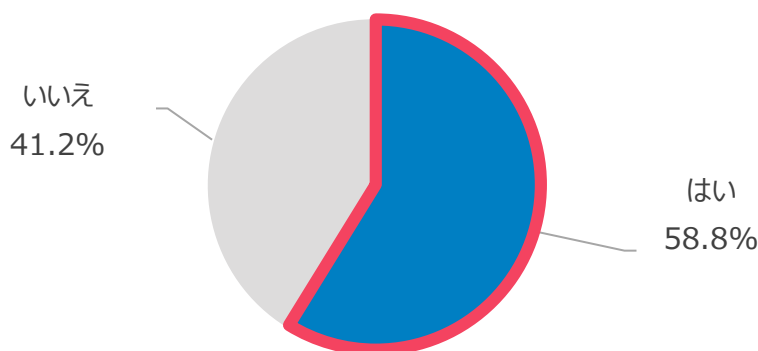
【図2】 副業をすることが今後のキャリアにプラスになると感じますか。（単一回答 n=1,905）



■副業と転職の両立：約6割が、本業の転職活動と副業探しおよび副業の仕事は両立できると回答

全回答者に、「本業の転職活動と副業探しおよび副業の仕事は両立できると思うか」を聞いたところ、半数を超える58.8%が「両立できる」と回答しました（図3）。転職と副業を両立させながら、キャリアを積んでいきたい人が今後一層、増えていくかもしれません。

【図3】本業の転職活動と副業探しおよび副業の仕事は両立できると思いますか。（単一回答 n=1,905）



<調査概要：図1～3>

- ・対象者：3大都市圏に住む20～40代のdoda会員
- ※3大都市圏：東京圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)、名古屋圏(愛知県、岐阜県、三重県)、大阪圏(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県)
- ・回答人数：1,905人
- ・調査手法：インターネット調査
- ・調査期間：2020年9月29日～10月6日

■doda 地方短期副業プロジェクト 第1弾 長野県塩尻市

< <https://doda.jp/event/fukugyo/shiojiri.html> >

「doda」では、地方での短期副業を支援する「doda 地方短期副業プロジェクト」を開始し、第一弾として長野県塩尻市での7つの企業・団体の短期副業案件特集を公開します。副業案件への応募締切は2020年11月30日（水）です。興味のある方はぜひご応募ください。

■「doda」について < <https://doda.jp> >

「doda」は、「はたらく今日が、いい日に。」をスローガンに、転職サイトや転職エージェント、日本最大級のdoda転職フェアなど、各種コンテンツで転職希望者と求人企業の最適なマッチングを提供しています。

■パーソルキャリア株式会社について < <https://www.persol-career.co.jp/> >

パーソルキャリア株式会社は、-人々に「はたらく」を自分のものにする力を-をミッションとし、転職サービス「doda」やハイクラス人材のキャリア戦略プラットフォーム「iX」をはじめとした人材紹介、求人広告、新卒採用支援等のサービスを提供しています。2017年7月、株式会社インテリジェンスからパーソルキャリア株式会社に社名変更。グループの総力をあげて、これまで以上に個人の「はたらく」にフォーカスした社会価値の創出に努め、社会課題に正面から向き合い、すべての「はたらく」が笑顔につながる社会の実現を目指します。

■「PERSOL（パーソル）」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人材派遣サービス「テンプスタッフ」、転職サービス「doda」、ITアウトソーシングや設計開発など、人と組織にかかわる多様なサービスを展開しています。

また、人材サービスとテクノロジーの融合による、次世代のイノベーション開発にも取り組んでおり、市場価値を見いだす転職サービス「ミイダス」、ITイベント情報サイトおよびイベント&コミュニティスペース「TECH PLAY」、クラウド型モバイルPOSレジ「POS+（ポスタス）」などのサービスも展開しています。

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部  
 TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 [pr@persol.co.jp](mailto:pr@persol.co.jp)